

広島市で「ユビキタスフォーラム'14.06」を開催

～ 身近な「電波」を深掘りします！ ～

中国総合通信局(局長:齊藤一雅)は、広島市、中国経済連合会、広島商工会議所、中国電子タグ(RFID)利活用研究会及び中国情報通信懇談会との共催及び情報通信月間推進協議会の協賛により、平成26年6月19日(木)、広島市中区の広島国際会議場において、「ユビキタスフォーラム'14.06」を開催し、100名を超える参加がありました。

本フォーラムは、日常生活に浸透し、重要な役割を果たしている「電波」について、電波そのもののなりたちや特性とともに、電波利用技術の変化など、その動向を知っていただき、改めて電波に対する関心を高めていただく機会とすることを目的として開催したものです。

講演では、まず、総務省中国総合通信局の林無線通信部長が、電波の歴史から最近の動向まで、独自の視点や表現を用いて、分かり易く説明を行いました。続いて、広島市立大学大学院情報科学研究科の吉田教授から、大気温度の分布や流星など自然現象と電波伝搬との関連、また、地震の発生時に表れた現象等、17年間の観測を通じて得られた豊富な電磁現象データを交えながら、ご講演をいただきました。さらに、広島国際大学工学部の川上教授から、宇宙利用の現状や人工衛星に盛り込まれた工夫の数々と電波の関わり、そして、今後の利用の可能性について、ご自身の経験談を交えながら、ご講演をいただきました。

参加者からは、普段は何気なく使っている携帯電話や無線であるが、その原理や歴史や最新の動向について、広く深く理解する大変良い機会になった等の評価の声をいただきました。

中国総合通信局では、今後も管内各地で電波の利用促進や新たな技術の紹介等のための様々なセミナー等の開催に取り組んでまいります。

なお、講演資料は、中国情報通信懇談会HP

(<http://www.cic-infonet.jp/section/activity/140619.html>)に掲載しています。



主催者挨拶
中国情報通信懇談会
電波利用促進部会 川上部会長



会場の模様



講演1 総務省 中国総合通信局
林無線通信部長



講演2 広島市立大学大学院
吉田教授



講演3 広島国際大学
川上教授

お問い合わせ先
無線通信部企画調整課 082-222-3355